

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 1401001

政策目標	2	ぬくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	3	病院事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	6	保健・医療の充実	事業優先度	A		
単位施策	5	地域医療体制維持の確立	政策事務分類	3	単独自治事務(その他)	
事業名	医師確保対策事業		見直し年度	平成23年度		
事業期間	平成20年度～平成24年度		担当課	14	国保病院	
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	地域医療体制の維持		関係課	#N/A		
事業目標	常勤医師3名		ハート／ソフト事業区分	2	ソフト事業	
住民参加	1	病院運営委員会	関係例規・法令名			
住民協働			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	平成23年度 事業内容	平成24年度 事業内容	
計画内容	●医師確保対策 ・情報収集、面談旅費	・情報収集・面談旅費	・情報収集・面談旅費	・情報収集・面談旅費	・情報収集・面談旅費	・情報収集・面談旅費 ・紹介業者利用、コンサルタント料	
	事業費(千円)	13,760	500	500	500	11,760	
計画事業費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	13,760	500	500	500	11,760	
実績事業費	事業費(千円)	3,285	99	273	59	2,477	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	その他	3,285	99	273	59	2,477	
関連事項	(特定財源の詳細等)						
	医業収入		(実施内容等) ●医師面談(札幌、倶知安) 内科医師1名確保	(実施内容等) ●求人広告掲載 ●情報収集と紹介依頼(札幌) 内科医師退職による常勤内科医師不在期間(8月～3月)	(実施内容等) ●医師面談(札幌、旭川) 内科医師(非常勤)1名確保	(実施内容等) ●医師面談、採用関係旅費 内科医師(常勤)1名継続確保 内科医師(非常勤)1名継続確保 消化器科医師1名確保	(実施内容等) ●医師面談、採用関係旅費 内科医師(非常勤)2名確保 整形外科医師(常勤)1名確保
		【評価・実績】	※前年度評価結果	※前年度評価結果 A—継続/現状維持	※前年度評価結果 C—継続/内容の見直し・変更	※前年度評価結果 B—継続/現状維持	※前年度評価結果 B—継続/現状維持
	第4期総合計画関連 (継続無し)	年度目標値	内科医師1名	内科医師2名	内科医師2名	内科医師2名	常勤医師3名
		年度達成率	20%	55%	12%	75%	21%
	全体達成率	1%	3%	3%	6%	24%	
	事業進捗状況	☆☆☆☆	☆	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆☆	

事業名	医師確保対策事業	評価者 管理職 職氏名	国保病院事務長	高橋健仁
		評価者 作成者 職氏名	国保病院庶務係長	吉田達也

平成24年度実施
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	内科医師								
【抱える課題やニーズは】	常勤医師の確保による安定した医療体制の確立	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	常勤医師を確保し、安定した診療体制、上質な医療の提供をめざす	① 内科医師2名	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1(常勤換算)</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>50.0%</td> </tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	2	実績値	1(常勤換算)	達成度	50.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	2										
実績値	1(常勤換算)										
達成度	50.0%										
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	町民への安定的な医療提供が可能となり、町民の健康・安全の確保が図られる	②	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>#DIV/0!%</td> </tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	常勤医師の確保	医師求人ホームページ掲載、医療関連紙面求人及び関係機関要請									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	安定した医療体制を維持していくためには必要な事業であり、地域医療体制の確保は町としての責務である
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

概ね有効	設定した目標値の達成状況	10月からの内科常勤医の確保は困難であったが、非常勤常勤形態での確保が図られた
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> 達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

概ね効率的	判断の理由	効果的な方法を常に検討しながら対応しているが、医師不足の現状からは直ちに確保が図られるという状況ではない困難さが生じているが、概ね効率的な事業執行となっている
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
課題あり	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

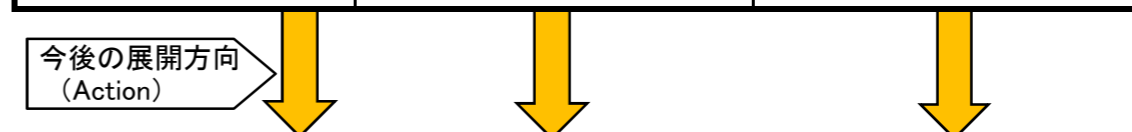
概ね公平	判断の理由	町民全員に受益が及ぶものであり、公平性は保持されている
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
課題あり	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
B		
常勤体制確保の困難性から、10月から非常勤による対応に至ったことから上記評価とした		



継続/現状維持		
内科常勤医確保のため、引き続き所要の対応を講じていく必要がある		

※展開方向の区分
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 終了 休止 廃止

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 1401002

政策目標	2 めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	3 病院事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 ・平成25年度及び平成26年度中にリース期間が満了となるシステムの更新 H25～医事・薬品管理、公営企業会計、健診、介護保険請求システム更新 H26～オーダーリングシステム更新
基本施策	6 保健・医療の充実	事業優先度	B	
単位施策	5 地域医療体制維持の確立	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	病院情報ネットワークシステム整備事業	見直し年度	平成24年度	
事業期間	平成20年度～平成24年度	担当課	14 国保病院	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	電算システム更新数	関係課	#N/A	
事業目標	4件	ハード/ソフト事業区分	1 ハード事業	
住民参加 住民協働	2	関係例規・法令名	2 医療法・薬事法	
		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	平成23年度 事業内容	平成24年度 事業内容	
計 画 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ●医事・会計・薬品在庫システムの更新(リース) ●健診システムの更新(リース) ●レセプト電算化の整備 ●オーダーリングシステムの更新(リース) ●地方公営企業会計制度改正に伴うシステム改修 	<ul style="list-style-type: none"> ●医事・会計・薬品在庫システムの更新 ●健診システムの更新 ●レセプト電算化の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ●医事・会計・薬品在庫システムの更新 ●健診システムの更新 ●オーダーリングシステムの更新 	<ul style="list-style-type: none"> ●医事・会計・薬品在庫システムの更新 ●健診システムの更新 ●オーダーリングシステムの更新 	<ul style="list-style-type: none"> ●医事・会計・薬品在庫システムの更新 ●健診システムの更新 ●オーダーリングシステムの更新 	<ul style="list-style-type: none"> ●医事・会計・薬品在庫システムの更新 ●健診システムの更新 ●オーダーリングシステムの更新 ●会計システムの改修 	
	事業費(千円)	78,237	12,479	12,062	16,232	16,232	21,232
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	5,000	5,000				
	地方債	0					
	その他	70,737	7,479	12,062	16,232	16,232	
一般財源	2,500					2,500	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	75,120	9,406	12,062	16,232	21,188	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	5,000	5,000				
	その他	67,642	4,406	12,062	16,232	16,232	
一般財源	2,478					2,478	
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)						
	国保特別調整交付金						
	医業収入	【評価・実績】	(実施内容等) ●医事・会計・薬品在庫システムの更新 ●健診システムの更新 ●レセプト電算化の整備 ※前年度評価結果	(実施内容等) ●医事・会計・薬品在庫システムの更新 ●健診システムの更新 ●オーダーリングシステムの更新 ※前年度評価結果 A—継続/現状維持	(実施内容等) ●医事・会計・薬品在庫システムの更新(リース料の支出) ●健診システムの更新 ●オーダーリングシステムの更新(リース料の支出) ※前年度評価結果 A—継続/現状維持	(実施内容等) ●医事・会計・薬品在庫システムの更新(リース料の支出) ●健診システムの更新 ●オーダーリングシステムの更新(リース料の支出) ※前年度評価結果 A—継続/現状維持	(実施内容等) ●医事・会計・薬品在庫システムの更新(リース料の支出) ●健診システムの更新 ●オーダーリングシステムの更新(リース料の支出) ※前年度評価結果 A—継続/現状維持
	第4期総合計画関連 (継続有り)	年度目標値	3件	1件	リース継続4件	リース継続4件	リース継続4件
		年度達成率		75%	100%	100%	100%
	全体達成率		12%	27%	48%	69%	
	事業進捗状況	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	

事業名	病院情報ネットワークシステム整備事業	評価者 管理職 職氏名	国保病院事務長	高橋健仁
		評価者 作成者 職氏名	国保病院庶務係長	吉田達也

平成24年度実施
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	更新システムのリース								
【抱える課題やニーズは】	迅速な医療サービス提供体制の構築	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	システムの整備により安定した医療の提供と迅速なサービスの提供を目指す	① 更新システムのリース継続 4件	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>100.0%</td> </tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	4件	実績値	4件	達成度	100.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	4件										
実績値	4件										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	安定した医療の提供とスムーズな会計処理、多様化する健診業務の受託が可能となる	②	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>#DIV/0!%</td> </tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	システムのリース継続	更新整備した医事・会計・薬品在庫システム、健診システム、レセプト電算システム、オーダーリングシステムのリース継続									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	安定かつ迅速な医療体制を維持していくためには、医療ネットワークシステムの設置は必要
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	オーダーリングシステムの整備によって、迅速な部門間連携により、患者の待ち時間の短縮とともに、事務作業の効率化も図られた
有効/概ね有効	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

概ね効率的	判断の理由	院内ネットワークが更新されたことにより、迅速な患者対応が図られた
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
課題あり	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input checked="" type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

概ね公平	判断の理由	町民全員に受益が及ぶものであり、公平性は保持されている
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
安定的な医療の供給及びサービス提供体制の確保が図られた		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
安定した医療提供のための関連整備事業は継続して必要がある		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 1401003

政策目標	2 めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	3 病院事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	6 保健・医療の充実	事業優先度	B	
単位施策	5 地域医療体制維持の確立	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	医療機器整備事業	見直し年度	平成22年度	
事業期間	平成20年度～平成24年度	担当課	14 国保病院	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	更新機器数	関係課	#N/A	
事業目標	12機器	ハード/ソフト事業区分	1 ハード事業	
住民参加	2	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	
計画内容	●医療機器の整備 ・医療機器の購入	●医療機器の整備 ・医療機器の購入	●医療機器の整備 ・医療機器の購入	●医療機器の整備 ・医療機器の購入	●医療機器の整備 ・医療機器の購入	●医療機器の整備 ・医療機器の購入	
	事業費(千円)	59,289	23,814	8,757	1,418	6,920	18,380
計画事業費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	4,952				2,327	2,625
	地方債	23,700	23,700				
	その他	15,637	114	8,757	1,418	4,593	755
一般財源	15,000					15,000	
実績事業費	事業費(千円)	64,106	23,814	8,757	1,418	6,920	23,197
	財源内訳						
	国庫支出金	4,926				2,301	2,625
	道支出金	2,462				1,150	1,312
	地方債	23,700	23,700				
その他	33,018	114	8,757	1,418	3,469	19,260	
一般財源	0						
関連事項	(特定財源の詳細等)		(実施内容等) ●心電図計購入 ●一般撮影用医用画像システム購入	(実施内容等) ●眼底カメラ購入 ●ガス滅菌器購入 ●透析装置購入 ●内視鏡洗浄消毒機購入	(実施内容等) ●心電図計購入	(実施内容等) ●多項目自動血球分析装置購入	(実施内容等) ●内視鏡一式 ●生体情報モニター ●人工呼吸器 ●輸液ポンプ2台
	国保特別調整交付金	【評価・実績】	※前年度評価結果	※前年度評価結果 A—継続/現状維持	※前年度評価結果 A—継続/現状維持	※前年度評価結果 A—継続/現状維持	※前年度評価結果 A—継続/現状維持
	医療収入						
	一般会計出資金						
	第4期総合計画関連 (継続有り)		年度目標値	2機器	4機器	1機器	1機器
	年度達成率	100%	100%	100%	100%	126%	
	全体達成率	40%	55%	57%	69%	108%	
	事業進捗状況	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	

事業名	医療機器整備事業	評価者 管理職 職氏名	国保病院事務長	高橋健仁
		評価者 作成者 職氏名	国保病院庶務係長	吉田達也

平成24年度実施
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	安定した医療提供機器の整備	
【抱える課題やニーズは】	医療機器の老朽化等に伴う更新整備	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	患者ニーズに即した医療機器等の整備により、安定した医療の提供を目指す	① 検査、診療機器の整備	目標年度	平成24年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	安定した医療体制が確保され、町民の健康増進が図られる		目標値	4機器
			実績値	4機器
			達成度	100.0%
		②	目標年度	年度
			目標値	
			実績値	
			達成度	#DIV/0!%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	医療機器の購入	入札等による購入		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	安定した医療体制を維持していくためには、医療機器の計画的な更新は必要な事業である
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	直接生命に関わる機器等の整備により、患者に対する医療提供体制が図られた
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	購入費の精査及び入札執行により、事業費の抑制が図られた
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
課題あり	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	町民全員に受益が及ぶものであり、公平性は保持されている
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
公平でない	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
医療機器購入により、安定した医療サービスの提供が図られた		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
町民が安心する医療サービス提供のため、今後も年次計画等により整備が必要である		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 1401004

政策目標	2	ぬくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	3	病院事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 臨床検査システム更新事業 賃貸借契約(～H28.6) 事業費:H25～2,243千円 H26～2,243千円 H27～2,243千円 H28～ 561千円
基本施策	6	保健・医療の充実	事業優先度	B		
単位施策	5	地域医療体制維持の確立	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	臨床検査システム更新事業		見直し年度			
事業期間	平成23年度～平成24年度		担当課	14 国保病院		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	臨床検査システム更新数		関係課	#N/A		
事業目標	1件		ハード/ソフト事業区分	1 ハード事業		
住民参加 住民協働	2		関係例規・法令名	2 医療法・薬事法		
			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	平成23年度 事業内容	平成24年度 事業内容	
計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ●臨床検査システムの更新 ・機器更新及び検査ソフトの更新 ・院内オーダーリングシステムとの接続 ・外部検査委託先との接続 				●臨床検査システムの更新	●臨床検査システムの更新	
計画事業費	事業費(千円)	4,031	0	0	0	1,788	2,243
	財源内訳	国庫支出金	0				
		道支出金	0				
		地方債	0				
		その他	4,031			1,788	2,243
一般財源	0						
実績事業費	事業費(千円)	4,031	0	0	0	1,788	2,243
	財源内訳	国庫支出金	0				
		道支出金	0				
		地方債	0				
		その他	4,031			1,788	2,243
一般財源	0						
関連事項	(特定財源の詳細等)		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	医業収入	【評価・実績】				<ul style="list-style-type: none"> ●臨床検査システムの更新 ●院内オーダーリングシステムとの接続 ●外部検査委託先との接続 ●賃借料の支出 	<ul style="list-style-type: none"> ●臨床検査システムの更新 ●院内オーダーリングシステムとの接続 ●外部検査委託先との接続 ●賃借料の支出
			※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果 A—継続/現状維持	※前年度評価結果 A—継続/現状維持
	第4期総合計画関連 (継続有り)	年度目標値				1件	1件
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	100%	100%
	全体達成率	0%	0%	0%	44%	100%	
	事業進捗状況				☆☆☆☆	☆☆☆☆	

事業名	臨床検査システム更新事業	評価者 管理職 職氏名	国保病院事務長	高橋健仁
		評価者 作成者 職氏名	国保病院庶務係長	吉田達也

平成24年度実施
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	安心で適切な医療提供するための機器整備(リース)		
【抱える課題やニーズは】	医療機器の老朽化による更新整備		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	検査機器の整備により、安心で適切な医療の提供をめざす		① 機器整備数(リース)	目標年度	平成24年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	安心で適切な医療の提供が確保され、町民の健康増進が図ることができる			目標値	1件
			実績値	1件	
			達成度	100.0%	
		②	目標年度	年度	
			目標値		
			実績値		
			達成度	#DIV/0!%	
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	機器のリース	臨床検査機器のリース			

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	安心で適切な医療提供のための臨床検査システムは必要な事業である
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
/課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

概ね有効	設定した目標値の達成状況	臨床検査システムのリース継続により、患者に対し迅速な検査対応をすることができた
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
/課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

概ね効率的	判断の理由	院内のオーダリングシステムとの連携等により、検査処理時間の短縮と合わせて患者の待ち時間短縮が図られた
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的	<input checked="" type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
/課題あり	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

概ね公平	判断の理由	町民全員に受益が及ぶものであり、公平性は保持されている
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
/公平でない	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
リースによる機器使用の継続により、迅速で適切な医療サービスの提供が図られた		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
迅速で適切な検査体制の維持と患者待ち時間の短縮等を図るため、引き続き継続が必要である		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 1401006

政策目標	2 めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	3 病院事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	6 保健・医療の充実	事業優先度	A	
単位施策	5 地域医療体制維持の確立	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	医療従事者確保対策事業	見直し年度		
事業期間	平成24年度	担当課	14 国保病院	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	病院の維持		#N/A	
事業目標	1施設	ハード/ソフト事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	1 病院運営委員会	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成 20 年度 事業内容	平成 21 年度 事業内容	平成 22 年度 事業内容	平成 23 年度 事業内容	平成 24 年度 事業内容	
計 画 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ●医療従事者確保対策 ・求人依頼、面談 ・広告掲載 ・紹介業者の活用 					<ul style="list-style-type: none"> ・求人依頼、面談旅費 ・広告掲載 ・紹介業者の活用、コンサルタント料 	
計 画 事 業 費	事業費(千円)	2,500	0	0	0	2,500	
	財 源 内 訳	国庫支出金	0				
		道支出金	0				
		地方債	0				
		その他	2,500				2,500
		一般財源	0				
実 績 事 業 費	事業費(千円)	0	0	0	0	0	
	財 源 内 訳	国庫支出金	0				
		道支出金	0				
		地方債	0				
		その他	0				
		一般財源	0				
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	
	医業収入	【評価・実績】				理学療法士1名採用	
			※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	
	第4期総合計画関連 (継続無し)	年度目標値				1施設	
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
	全体達成率	0%	0%	0%	0%		
	事業進捗状況	—	—	—	—	☆☆☆☆	

事業名	医療従事者確保対策事業	評価者 管理職 職氏名	国保病院事務長	高橋健仁
		評価者 作成者 職氏名	国保病院庶務係長	吉田達也

平成24年度実施
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	医療技術職員の適切な確保	
【抱える課題やニーズは】	看護師をはじめとした医療技術職員の確保が困難な状況にあり、適時適切な採用が求められる	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	病院機能維持に求められる医療技術職員の適切な確保	① 医療技術職員の確保	目標年度	平成24年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	町民医療サービスの適切な確保と提供		目標値	1施設
			実績値	1施設
			達成度	100.0%
		②	目標年度	年度
			目標値	
			実績値	
			達成度	#DIV/0!%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	関係機関等への要請	平成24年度の予算支出実績なし		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	医師以外の医療技術職員の必要数の確保は、病院機能の維持において不可欠であるため必要となる事業である
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
/課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

概ね有効	設定した目標値の達成状況	事業の執行において、予算支出を伴わない中で必要な人材確保が図られた
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
/課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

概ね効率的	判断の理由	関係機関等への要請により、予算支出を伴わない中で確保が図られた
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/> 人員削減	
/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

概ね公平	判断の理由	町民全員に受益が及ぶものであり、公平性は保持されている
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
事業執行において予算支出を伴わない方法で必要な人材確保を図ることができた		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
医療技術職員の確保は、病院機能維持のため不可欠な要件であるため、引き続き適時適切な対応が必要である		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 1401007

政策目標	2 めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	10 介護老人保健施設事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	7 高齢者支援の充実	事業優先度	B	
単位施策	1 介護サービスの充実	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	介護老人保健施設物品等保管施設整備事業	見直し年度		
事業期間	平成24年度	担当課	17 介護老人保健施設ハマナス	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	設置数	関係課	#N/A	
事業目標	1棟	ハード/ソフト事業区分	1 ハード事業	
住民参加	2	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成 20 年度 事業内容	平成 21 年度 事業内容	平成 22 年度 事業内容	平成 23 年度 事業内容	平成 24 年度 事業内容	
計 画 内 容	・介護老人保健施設に係る材料及び物品保管施設の整備 A=32.4㎡					・介護老人保健施設に係る材料及び物品保管施設の整備 A=32.4㎡	
	事業費(千円)	2,000	0	0	0	2,000	
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
	一般財源	2,000				2,000	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	1,817	0	0	0	1,817	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
	一般財源	1,817				1,817	
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	
	【評価・実績】		※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	
						(実施内容等) ・介護老人保健施設に係る材料及び物品保管施設整備 フロント部材倉庫平屋建 A=32.6㎡	
	第4期総合計画関連 (継続有り)	年度目標値					1棟
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	91%
	全体達成率	0%	0%	0%	0%	91%	
	事業進捗状況					☆☆☆☆	

事業名	介護老人保健施設物品等保管施設整備事業	評価者 管理職 職氏名	国保病院事務長	高橋健仁
		評価者 作成者 職氏名	国保病院庶務係長	吉田達也

平成24年度実施
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	介護老人保健施設に係る使用物品等の保管管理	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	設置数
【抱える課題やニーズは】	施設入所者に使用する物品保管場所が困難な状況により、施設機能に支障が生じている	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	施設入所者に使用する物品等の保管場所を整備する	① 設置数	目標年度 平成24年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	施設の正常な使用管理を図る		目標値 1棟
			実績値 1棟
			達成度 100.0%
		②	目標年度 年度
			目標値
			実績値
			達成度 #DIV/0!%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	屋外倉庫の整備	フロント部材による屋外倉庫の整備	

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	正常かつ適切な施設の使用管理上、必要な事業である
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	施設の正常な使用管理が図られたことにより、本事業の有効性は達成された
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

概ね効率的	判断の理由	整備事業費の精査及び入札執行により、計画事業費を抑制することができた
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
課題あり	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

概ね公平	判断の理由	施設管理に関わる事業であり、公平性についての支障は生じない
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
公平でない	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
計画どおりの効果が達成できたことにより、上記評価とした		

今後の展開方向
(Action)

終了		
本事業は24年度限りの単年度事業であるため、事業終了である		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止